

『第20回アジア競技大会（愛知・名古屋2026）』代表派遣選手 第1次選考結果及び選考会に関する発表

上記大会の代表派遣選手の選考結果と選考会に関する発表となります。

<大会名>

第20回アジア競技大会（愛知・名古屋2026）

<大会期間>

個人戦・ダブルス 2026年9月23日～27日

団体戦 2026年9月28日～10月2日

<代表派遣選手選考の主旨>

- ・現時点におけるベストと考えられるチームでの参加とする
- ・メダル獲得のために必要な選手の選出を行う

<派遣人数>

男子 4名

女子 4名

※派遣選手数は、既に正式決定となった

<参加種目と選手数>

個人戦 男女各2名ずつ（最大枠数）

ミックスダブルス 男女各2名ずつ※2ペア（最大枠数）

団体戦 男女各4名ずつ（最大枠数）

<出場種目の決定>

代表派遣選手決定後に、選手強化委員会が「代表派遣選手選考の主旨」に沿って、決定することとなる（選手の意思確認を委員会が行う場合もある）

<代表派遣選手第1次選考結果>

- ① 以下の選手は選手強化委員会の協議にて、内定選手として選出された
 - (ア) 男子 机龍之介・遠藤共峻・林尚輝
 - (イ) 女子 渡邊聡美・緑川あかり・杉本梨沙
 - (ウ) 選考理由は以下なる

1. 机龍之介は、特別強化指定選手であり、PSA ランキングで国内最上位（56位）であるため
2. 遠藤共峻は、特別強化指定選手であり、PSA ランキングで机に次いででのランキング（112位）であり、2年連続全日本選手権優勝であるため
3. 林尚輝は、PSA ランキングで机、遠藤の次いででのランキング（144位）であり、国内では遠藤以外の日本人選手には敗れていないため
4. 渡邊聡美は、特別強化指定選手であり、PSA ランキングで世界トップ10位以内であるため
5. 緑川あかりは、PSA ランキングで国内順位2番目（107位）であり、国内及び海外の対戦においては渡邊以外の日本人選手には敗れていないため
6. 杉本梨沙は、PSA ランキングで国内順位3番目（115位）であり、個人最高順位を更新しており、国内及び海外の対戦において渡邊、緑川以外の日本人選手には敗れていないため

※男子の国内 PSA ランキングで国内4位の安成は251位、女子の国内4位の佐野は137位

※PSA ランキングは、2025年12月1日付のものとなる

② 以下の選手を選考会にて選出することとなった

(ア) 男子 池田悠真・高橋秀侑・MakinoRen・安成翔太

(イ) 女子 佐野 HerringBrooke 愛利紗・西尾舞洋

(ウ) 選考理由は以下となる

1. 池田悠真は、海外留学中のため、国内大会での評価が1試合のみであり、内定を与えるとの判断にはいたらなかったが、その出場大会において一定の評価を与える結果を示したため選考会での判断が必要と判断したため選考会の対象選手となった
2. 安成翔太は、内定選手との差は明確であるため内定を与えるとの判断にはいたらなかったが、国内外大会において一定レベルの結果は出していることにより選考会の対象選手となった
3. 高橋秀侑と MakinoRen は、9月17日告知の「第20回アジア競技大会2026』代表派遣選手の選考方法に関して」においては、選考対象選手ではなかったが、2025年度のアジアジュニアでの入賞、国内公認大会での結果、第54回全日本スカッシュ選手権において3位に入賞するなどの成果を評価されて、上記2選手との選考会での選考に値する選手と評価されたため、選考会の対象選手となった
4. 佐野 HerringBrooke 愛利紗と西尾舞洋は、国内外大会においての評価により、内定を与えるとの判断にはいたらなかったため、選考会での選考が必要と判断したため選考会の対象選手となった

(工) 選考会の詳細は以下に記載する

<選考会に関して>

開催日：2026年3月20日(金・祝)・21日(土)・22日(日) ※女子は22日(日)

会場：Greetings Squash Yokohama

試合形式：男子は参加選手全員により総当たり戦、女子は直接対戦の1マッチ

選出方法：男子は1位の選手、女子は勝者を代表派遣選手として選出する

抽選方法・タイムスケジュール：後日、通知となる

2025年12月17日

選手強化委員会